

徳島市民病院

地域医療連携だより

平成23年
5
月号〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院の理念

「思いやり・信頼・安心」

地域周産期母子医療センター認定について

産婦人科総括部長 東 敬次郎



日頃より地域の先生方におかれましては、徳島市民病院をご支援賜り、感謝しております。

この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、徳島市民病院は、平成23年4月1日付で徳島県から地域周産期母子医療センターの認定を受けることができましたので、ご報告させていただきます。厚生労働省が整備をすすめている周産期母子医療センターには、総合周産期母子医療センターと地域周産期母子医療センターの二種類があります。総合周産期母子医療センターとは「相当規模の母体胎児集中治療管理室を含む産科病棟および新生児集中治療管理室を含む新生児病棟を備え、常時の母体および新生児搬送受け入れ体制を有し、合併症妊娠、重症妊娠中毒症、切迫早産、胎児異常等母体または児にリスクの高い妊娠に対する医療および高度な新生児医療等の周産期医療を行うことができる医療施設」と定義されており、地域周産期母子医療センターは「産科および小児科等を備え、周産期に係わる比較的高度な医療行為をおこなうことができる医療施設」とされています。

徳島県には長い間、認定された周産期母子医療センターがなく、リスクのある妊産婦や新生児の手厚い医療を実施する際、困難を伴っていました。ようやく平成16年12月に徳島大学病院の周産母子センターが

総合周産期母子医療センターとして認定されました。平成22年4月の時点で、全国に総合周産期母子医療センターが84施設、地域周産期母子医療センターが342施設ありました。

四国においても香川県では香川大学医学部附属病院と国立病院機構香川小児病院の2施設、愛媛県では愛媛県立中央病院、愛媛大学医学部附属病院、松山赤十字病院、市立宇和島病院の4施設が認定されていましたが、徳島県では、上記の徳島大学病院周産母子センターの1カ所しかない状態でした。

周産期医療では、妊娠中や分娩時に病状が急変することが多く、このような場合には、まさに「救急医療」と「集学的医療」の両者が必要な医療分野であると言えます。当院では地域の先生方からのご支援を賜り、年間分娩数も600件を超えるようになりました。地域周産期母子医療センター認定を機に、今後も更なる努力をして参りたいと存じますので何卒宜しくお願い申し上げます。



徳島市民病院内分泌・糖尿病内科について

内科主任医長 井野口 卓



初夏の候となりましたが、連携医療機関の先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回、当院内分泌・糖尿病内科の紹介をさせていただきます。現在、三浦真司、井野口卓の2名の医師を中心に診療を行っております。対象疾患としては、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症・痛風等の代謝疾患および甲状腺疾患（バセドウ病・慢性甲状腺炎等）が中心になります。それに加えて、比較的まれな疾患とされておりますが、昨年の当科経験症例として、副腎疾患（原発性アルドステロン症・褐色細胞腫等）や下垂体疾患（汎下垂体機能低下症・尿崩症・末端肥大症・SIADH等）や副甲状腺疾患（原発性副甲状腺機能亢進症・特発性副甲状腺機能低下症等）など多彩な疾患があります。上記疾患に対して、常にEBMに則った最新・最善の方法を用いて診療するよう心がけています。

診療体制については、月曜日は三浦、火曜日は井野口、水曜日（隔週）は三浦が外来を担当しています。また、毎週金曜日（午後2時～3時）に糖尿病教室（平成22年度実績4回/月 総参加者数292人）を行っております。入院につきましては、各外来担当医が引き続き担当し、外来から入院への移行がスムーズにできるよう心がけています。また、困難症例、特筆症例および入院患者全症例について、

毎週金曜日の午前にカンファレンスにおいて診断・治療方針の検討を行っています。

内分泌・代謝領域（特に代謝領域）は、高齢化に伴い、メタボリック関連疾患を中心に増加してきており、特に徳島県は、ご承知のように糖尿病の死亡率が全国ワースト1位であり、糖尿病治療が喫緊の課題であると考えられます。それに対して、当科としては、一例一例の症例に対して、丁寧に適切に診療していくことはもちろんではありますが、糖尿病教室の内容の充実および回数の増加（昨年度4回/月→今年度6回/月）などによって、さらなる患者教育、啓蒙が重要と考えています。また加えて、疾患の特性から、長期にわたって、治療が必要であり、地域医療機関との連携は非常に重要であると考えており、今まで以上に連携を深めて、治療を提供していく所存です。何卒よろしくお願いたします。



統計コーナー

診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科名	3月						2月		1月		
	初診患者数(人)	初診時間外(人)	初診紹介患者(人)	初診即入院(人)	逆紹介患者(人)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)
内科	375	163	130	28	116	62.0%	52.5%	60.1%	27.7%	60.5%	45.5%
小児科	306	145	123	92	86	71.8%	45.7%	82.3%	26.2%	73.5%	27.8%
外科	225	53	135	18	85	77.6%	48.9%	86.5%	43.2%	81.4%	55.9%
整形外科	309	62	186	16	251	75.4%	99.6%	67.2%	94.4%	74.9%	92.8%
形成外科	2	0	1	0	0	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
脳神経	120	38	43	8	98	52.3%	114.0%	52.5%	81.3%	52.7%	93.2%
皮膚科	66	9	23	3	11	40.4%	19.3%	38.3%	25.5%	27.3%	15.2%
泌尿器	67	6	36	2	18	59.7%	29.0%	70.9%	34.5%	56.8%	43.2%
産婦人科	91	11	57	4	27	70.7%	32.9%	65.8%	43.0%	56.0%	29.3%
眼科	7	1	3	0	12	50.0%	200.0%	25.0%	91.7%	50.0%	125.0%
耳鼻咽喉科	22	2	1	0	8	5.0%	40.0%	30.8%	53.8%	10.0%	60.0%
放射線科	63	0	63	0	76	100.0%	120.6%	100.0%	122.4%	100.0%	132.1%
合計	1,653	490	801	171	789	68.3%	65.0%	69.3%	52.8%	67.7%	59.9%

平成23年3月の紹介患者数(再診患者を含む)
325医療機関より1088名ご紹介いただきました。
ありがとうございました。

